

さんさんクラブ みやぎ



健康・友愛・奉仕

令和6年度
第152号

令和6年7月31日発行

■公益財団法人
宮崎県老人クラブ連合会
宮崎市原町2-22
TEL(0985)25-7800

■発行責任者 竹中 隆志

都城市沖水地区山野原高齢者クラブ
会長 坂元 浪男
会員 37名(男性14名、女性23名)

単老写真報告



休耕田にひまわり植栽



中学校に花ボタン移植



清掃作業



小学校に花ボタン移植

平成17年4月、長年休会中であったクラブを35名の会員で連協に加入し、活動を再開しました。主に次の4つの活動に取り組んでいます。

- ①地区内高齢者の一人暮らしの日常生活の把握を行っています。
- ②地域の環境美化活動として、子ども育成会を主体とした清掃活動を年2回、高齢者を主体とした地域周辺の草刈り作業を年4回、また、景観活動として休耕田を活用し四季の花植えや小中学校の花壇に会員が育てた花ボタンの苗の移植を行っています。
- ③安全活動として、登下校時の子どもの見守り活動、沖水中学校のスクールサポーターとして毎週水曜日の14時から16時まで実施、また、青パトロール車で地域の巡回を行っています。
- ④健康対策として、週1回の「こけない体づくり体操」を実施する際に、血圧測定の記録や脳トレ学習を実施しています。また、週2回グラウンドゴルフ(雨天時にはスカットボール)を実施しています。

私達のクラブは何事も強制ではなく自主的判断で活動に参加・取組み「一人一役全員主役」をモットーに活動を行っています。

会長就任あいさつ

宮崎県老人クラブ連合会

新会長 竹中 隆志



6月の県老連役員の一斉改選で、松浦前会長からバトンを引き継ぎ、会長に就任いたしました竹中隆志です。

会員の皆様を支えられながら、責務をしっかりと果たしてまいりますので、何とぞご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

さて、コロナ禍を脱し1年余りが経過いたしました。私どもさんさんクラブも傷跡は完全に癒えてはいないものの、活動は次第に日常に近づきつつあります。

このような中、私は、停滞を余儀なくされた老人クラブ活動を少しでも前進させるべく、今後は「健康・友愛・奉仕」の全国三大運動の一層の実践に邁進していく所存であります。

そのためにも、会員の皆様のご意見を幅広く伺いながら、連合会の運営を行ってまいりますので、さまざまな機会を捉え、皆様のお考えをお伺いできればと考えております。

今後とも、より良い「さんさんクラブ活動」を目指してまいりますので、温かいご支援をお願いし、会長就任のごあいさつといたします。

会長退任あいさつ

宮崎県老人クラブ連合会

前会長 松浦 博徳



このたび2期4年間の任期を満了し、県老連会長を退任し、竹中新会長へバトンを引き継ぎました。

私は、令和2年6月に会長へ就任いたしました。会長職にあつた4年間のほとんどがコロナ禍の中であり、さまざまな行事の中止や延期を余儀なくされ、私が思い描いたさんさんクラブのさらなる発展には遠く及ばなかったことが残念であり、心残りの気持ちもありますが、コロナ禍が過ぎ去った今、次世代にバトンを引き継ぐことが、最善の道であると考え、勇退を決断したところです。

会員の皆様との触れあいは限られた機会となりましたが、一期一会として終生忘れることはできない素晴らしい思い出であります。

私は、今後、一会員の立場でさんさんクラブの発展に尽力してまいりたいと考えております。

最後に、皆様のますますのご健勝とクラブの発展を祈念し、退任のごあいさつといたします。

令和6年度第1回、第2回 理事会及び第1回評議員会の 開催について

宮崎県福祉総合センターにおいて、令和6年5月31日(金)に第1回理事会が開催され、①令和5年度事業報告案、②令和5年度収支決算案、③令和6年度第1回評議員会招集について議事が行われ、原案のとおり承認されました。さらに、全国老人クラブ連合会会長表彰等の推薦候補案について報告があり原案どおり承認されました。

また、6月20日(木)には、同じく同センターにおいて、第1回評議員会及び第2回理事会が開催されました。第1回評議員会では、①令和5年度事業報告案、②令和5年度収支決算案、③評議員の選任、④理事及び監事の選任等について議事が行われ、原案のとおり承認されました。また、全国老人クラブ連合会会長表彰等の推薦候補案について報告があり承認されました。第2回理事会では、①会長・副会長・常務理事の選任について議事が行われ、会長に竹中隆志(宮崎県老連会長、新任)、副会長に宮本良治(延岡市さんさんクラブ連合会会長、再任)、堀之内和利(小林市友愛クラブ連合会会長、新任)、柏木忠典(高鍋町高齢者連合会会長、新任)、松本順子(県老連女性部長、再任)の各理事が選任されました。

また、常務理事に兒玉洋一(県老連事務局長)が再任されました。

※ 新役員・評議員名簿は6ページに掲載。

令和6年度事業計画概要

I 「のばそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」

(全国老人クラブメインテーマ 平成26年度)

△健康寿命▽

○健康寿命をのばし、自立した生活、生きがいある生活の実現を目指します。
○仲間や地域の高齢者とともに継続的な健康活動に取り組みます。

△地域づくり▽

○他世代や関係団体と連携し、安全・安心の住みよい地域づくりを目指します。
○元気高齢者の知識・経験・活力を生かす場づくり・機会づくりを広げます。

II 基本方針

老人クラブは、高齢者の生きがいや健康づくり、介護予防・友愛訪問などの様々活動を行うとともに、環境美化、世代間交流、ボランティア活動など地域を豊かにする活動にも積極的に取り組んできました。今日、高齢者人口が急速に増加し、高齢者同士が支え合う地域社会づくりが一層求められる中で、県老連は令和6年度も「健康・友愛・奉仕」の全国三大運動を柱に、喫緊の課題である会員の加入促進や若手リーダーの育成に取り組むとともに、地域の自治組織との連携を深め、魅力ある老人クラブづくりを進める。

また、多数の犠牲者や被災者が発生した令和6年能登半島地震について、全老連や市町村老連と連携を図りながら、災害救援拠金活動の推進を図る。

III 重点推進事項

- 1 組織の強化と仲間づくりの推進
- 2 高齢者の生きがいと健康づくり、介護予防活動の推進
- 3 地域支え合い・社会奉仕活動の推進

IV 事業の実施計画

1 組織の強化と仲間づくりの推進

- (1) 第49回宮崎県さんさんクラブ大会
- (2) 市町村老連会長及び中核リーダー研修会の開催
- (3) 会員加入促進・老人クラブ活性化の取り組み
- (4) 若手リーダーの育成、市町村(地区)老連役員への女性の登用
- (5) 広報活動の強化
- (6) 顕彰
- (7) 老人クラブ傷害保険の普及促進

2 高齢者の生きがいと健康づくり、介護予防活動の推進

- 「健康づくり・介護予防活動」の推進
- (1) 健康づくりリーダー養成講座の実施
 - (2) eスポーツ・ニュースポーツの普及
 - (3) 第23回さんさんクラブ宮崎スポーツ大会の開催
- 高齢者の生きがいづくり
- (1) サークル活動の推進
 - (2) 第58回さんさんクラブ宮崎作品展示会の開催

3 地域支え合い・社会奉仕活動の推進

- (1) 「在宅福祉を支える友愛活動」の推進
- (2) 「1クラブ1友愛チームづくり」の推進
- (3) シルバーボランティアリーダー研修会の開催
- (4) 「老人の日・老人週間」の取り組み
- (5) 全国一斉「社会奉仕の日」の推進
- (6) シニアパワー宮崎づくり月間」の推進
- (7) 文化伝承、世代間交流の推進
- (8) 安全・安心なまちづくりの推進
- (9) 安全・安心なまちづくりの推進
- (10) 防火・交通安全の推進
- (11) 子ども見守り活動の推進

4 図書取扱事業(収益事業)

5 会の運営

- (1) 役員会等の開催
- (2) 公益法人事務の遂行
- (3) 全国老人クラブ連合会への参加

6 令和6年能登半島地震災害救援拠金(募金)活動の実施

令和6年度行事予定表

月	県老連行事	全老連・九州ブロック行事
4		
5	<ul style="list-style-type: none"> 第1回若手委員会・女性部部長会・事務局長合同会議(8日(水)、県福祉総合センター) 監事会(16日(木)、県福祉総合センター) 第1回理事会(決算、31日(金)、県福祉総合センター) 	<ul style="list-style-type: none"> 全老連理事会(29日(水)、東京都)
6	<ul style="list-style-type: none"> 定時評議員会・第2回理事会(20日(木)) 市町村リーダー研修会(27日(木)、県福祉総合センター) 	
7	<ul style="list-style-type: none"> 第3回理事会(上旬、表彰選考、県福祉総合センター) シルバーボランティア研修会(宮崎10日(水)、都城18日(木)、延岡25日(木)) 県老連だより発行(下旬) 	<ul style="list-style-type: none"> 九州ブロック老人クラブリーダー研修会(4日(水)~5日(木)、大分市) 都道府県・指定都市老連事務局長会議(30日(水)、東京都)
8	<ul style="list-style-type: none"> 第49回宮崎県さんさんクラブ大会(30日(金)、宮崎市民文化ホール) 	<ul style="list-style-type: none"> 九州各県・指定都市老連事務局長会議(22日(木)~23日(金)、鹿児島市) 活動推進員等職員セミナー(27日(水)、東京都)
9	<ul style="list-style-type: none"> シニアパワー宮崎づくり月間 	<ul style="list-style-type: none"> 老人の日・老人週間(15日(日)~21日(土)) 全国一斉「社会奉仕の日」(20日(金))
10	<ul style="list-style-type: none"> 第23回さんさんクラブ宮崎スポーツ大会(18日(金)、県総合運動公園、予備日30日(水)) 	<ul style="list-style-type: none"> 第36回全国健康福祉祭とっとり大会「ねんりんピックはばたけ鳥取2024美術展」(19日(土)~22日(火)、境港市、倉吉市)
11		<ul style="list-style-type: none"> 第53回全国老人クラブ大会(20日(水)、横浜市)
12	<ul style="list-style-type: none"> 第58回さんさんクラブ宮崎作品展示会(17日(火)~22日(日)、県立美術館) 展示: 19日(木)~21日(土) 搬入: 17日、審査会: 18日、搬出: 22日 表彰式: 特別賞表彰 22日午前 	<ul style="list-style-type: none"> 高齢者の健康づくり・生活支援セミナー(12月5日(木)~6日(金)、東京都)
1	<ul style="list-style-type: none"> 女性部部長・若手委員・事務局長合同会議(未定、県福祉総合センター) eスポーツ・ニュースポーツ体験交流会(未定、県内3か所で開催) 	
2	<ul style="list-style-type: none"> 県老連だより発行(下旬) 	<ul style="list-style-type: none"> 都道府県・指定都市老連代表者会議(4日(火)~5日(水)、東京都) 九州各県・指定都市老連連絡協議会(13日(木)~14日(金)、那覇市)
3	<ul style="list-style-type: none"> 理事会(中・下旬、県福祉総合センター) 評議員会(下旬、県福祉総合センター) 	<ul style="list-style-type: none"> 全老連評議員会(13日(木)、東京都)
	<ul style="list-style-type: none"> 解散防止対策強化月間(~4月) 	

※ 評議員会の日程は、理事会で正式に決定されます。

令和5年度

eスポーツ・ニュースポーツ 体験交流会の開催

県老連では、昨年度から会員の皆さんの心身の機能活性化や健康維持を図るため、「eスポーツ」や「ニュースポーツ」の普及に取り組んでいます。

県内を3地区に分け、まず、1月15日(月)に都城中央公民館において、都城市・三股町の会員40名が参加のもと開催しました。さらに1月18日(木)に西都市民会館において、西都市・新富町の会員28名、1月26日(金)には日向市体育センター・日向市役所会議室において、日向市・門川町・諸塚村・椎葉村・美郷町の会員47名が参加し実施しました。

交流会では、参加者が半々に別れ、eスポーツとニュースポーツを交互に体験しました。eスポーツは県eスポーツ協会の佐藤光倫先生に脳と腕・指先の連携を鍛える音楽ゲームの「太鼓の達人」とパズルゲームの「ぷよぷよ」を、ニュースポーツは東園二明先生に卵型の楕円球のボールをコート前方の得点ゾーンに転がして得点を競う「オーバルボール」を紹介していただきました。皆さん、ゲームにもすぐに慣れ、歓声をあげながら、脳や身体を使い楽しい時間を過ごしていました。参加者からは、「思いのほか楽しかった」、「地区に持ち帰って広めたい」等の感想をいただいたところです。



▲都城会場▲



▲西都会場▲



▲日向会場▲



さんさんクラブ

リーダー研修会の開催について

県老連では、従来、年度当初に市町村老連会長とその他の役員が一緒に一泊二日の宿泊研修を行う形で研修を行ってきましたが、コロナ禍により、3密を避けるためにも令和4年度から市町村老連会長研修と市町村リーダー研修をそれぞれ、独立した日帰り研修としたところです。

本年度は、運営の正常化の一環として、宿泊こそ伴わないものの、再び会長研修とリーダー研修を合同で行うこととし、6月27日(木)に県福祉総合センターの人材研修館で24市町村老連の会長、副会長、女性部長、若手委員、事務局職員など95名の参加を得て開催しました。

研修では、6月20日付けで就任した竹中隆志県老連新会長の挨拶の後、宮崎県危機管理局の田中兎真主任主事から「宮崎県の災害対策」、宮崎県看護協会の田中美幸副会長から「高齢者の健康づくり」の演題で各50分間の講演がありました。

防災対策としては「近年の自然災害」や「宮崎県の防災対策事業」などについて、健康づくりでは「健康づくり行動計画21」に基づく「ベジ活、適塩、食バランス改善」、「新型コロナウイルス感染症とSFTS」などそれぞれ盛りだくさんのお話があり、高齢者が安心して暮らすことができるまちづくりや、健やかに過ごせる健康づくりについて貴重な知識を得る機会となりました。

「高齢者の健康づくり」資料

健康で元気に長生きするための生活習慣のポイント

宮崎県の健康づくりにおける主な目標

- 野菜を1日プラス100g!
- 塩分適正摂取
- 主食・主菜・副菜が揃う食事を1日2回以上
- まずは、1日プラス1,000歩!
- めざせ適正体重! できることから!

〇食事面・・・良い栄養状態を保つ
 偏った食事を避けて、栄養バランスの摂れた食事を心がける。(米、肉、魚、野菜、果物など)

〇運動面・・・適度な運動を行う
 習慣的にウォーキング(散歩)や椅子に座っての足踏み、立ち降り等の簡単な運動からでも身体に無理のない程度で行う。「少しきついかな」と感じる程度。

〇日常面・・・適度な睡眠時間をとる
 研究結果では睡眠時間7時間の人が最も長生きしているという結果がある。

〇こころの健康にも気を配る

新型コロナウイルス感染症

新型コロナウイルス感染予防のために

これまでどおりの予防対策を!

感染対策のポイント

感染予防を心がけ体調を整えるようにしましょう。
 高齢者や基礎疾患のある方が感染した場合は、重症化するおそれがあります。
 感染対策として「マスクの着用を含めた咳エチケット」や「手洗い(手指消毒)」、「換気」等が効果的です。

咳エチケット マスク着用 手洗い 換気

※ 令和6年度秋冬に、自治体による定期接種が始まります。
 対象：65歳以上+60～64歳で基礎疾患がする人

SFTS (重症熱性血小板減少症候群)

マダニに咬まれないようにすることが重要な感染予防対策!!

首にタオルを巻くか、ハイネックのシャツを着る

服の素材は化学繊維などマダニの付きにくいものを着る

シャツの裾は、スポンの中に入れる

つばのある帽子

シャツの袖口は、軍手の中に入れる

スポンの裾に靴下を被せ、靴の中に入れる

◆マダニが生息する場所に入る場合には、肌の露出を少なくする。
 マダニは草むらや藪など、シカやイノシシ、野ウサギなどの野生動物が出没する環境に多く生息。また、民家の裏山や裏庭、畑などにも生息している。
 散歩中のペットに付着することもある。

「宮崎県の災害対策」資料

1 近年の自然災害に学ぶ

①宮崎県における自然災害の特徴

- 風水害
 - 〇大雨・台風等による風水害は毎年のように発生
 - 〇竜巻の発生も全国第4位
- 地震・津波
 - 〇地震の震といわれる日向灘に面しており、南海トラフの巨大地震も想定されている。
 - 〇津波にも警戒を
- 霧島山火山についても注意

2 防災行政について

①自助・共助・公助

自助：自分や家族の身は自分たちで守る

共助：近隣住民や地域の人たちが互いに協力し、助け合う

公助：国や都道府県、市区町村などの行政機関や公的機関による対応

●災害時(特に直後は)は、「公助」に期待できない
 ✓道路の寸断等で地域が孤立
 ✓行政等も自身が被災

○(特に直後は)共助による災害対策が重要

最後に

災害による被害を最小限に食い止めるためには

- ・住民一人ひとりの防災対策の実践(自助)
- +
- ・国、県、市町村などの役割(公助)
- +
- ・地域ぐるみの活動(共助)

地域住民がばらばらに動くと効果は少なく、逆に混乱する可能性

自主防災組織の活動が効果的!!

市町村老連の活動

新富町さんさんクラブ連合会

会長 吉岡 喜徳

宮崎平野に位置する宮崎県児湯郡新富町は、人口約17,000人、県下有数の農業が盛んな土地として知られています。特に有名なのがピーマン、きゅうり、トマトなどの施設（ビニールハウス）野菜と、養鶏、肉用牛、酪農などの畜産で、新富町では「野菜と畜産の町」をうたっています。

そんな町を故郷とする新富町さんさんクラブ連合会は、単位クラブ数6、会員数130名。県内市町村の他クラブと比較するとクラブ加入率は低く、会員数は減少傾向にあります。また、役員の担い手育成も課題となっており、それが理由で直近2年の間に、2クラブが解散・休止となっております。

さて、コロナ禍の影響を受け、一時は活動が停滞している時期もありましたが、昨年から通常規模で年間行事を再開させており、「健康・友愛・奉仕」の理念のもと、ボランティア団体と合同のスポーツ大会に始まり、環境美化活動や生涯学習、女性部による文化作品作りなど多彩な活動を実施しております。またクラブ活動の広報と魅力づくりをテーマに、令和5年度からは「男の居場所」をスタート。会員増強にはつながってはいないものの、会員外の参加が多く、活動の魅力は発信できているものと実感はしております。

さんさんクラブ活動は会員の一つの居場所であり、生きがいづくりや介護予防の貴重な機会と捉えています。今後、クラブ活動を存続させていくためにも、時代に合わせた柔軟な活動に取り組んでいきたいと考えています。



ふれあいスポーツ大会



男の居場所



さんさんクラブ奉仕活動

役員及び評議員の陣容が揃う

◎役員

会長	竹中 隆志(宮崎市)
副会長	宮本 良治(延岡市)
	堀之内和利(小林市)
	柏木 忠典(高鍋町)
	松本 順子(女性部)
常務理事	児玉 洋一(県老連)
理事	森 光昭(串間市)
	児玉 千歳(綾町)
	甲斐 伸一(美郷町)
	横山 幸子(県社協)
監事	河野 恭博(日南市)
	吉岡 喜徳(新富町)
	脇坂栄三郎(延岡市事務局)

◎評議員

岩切 正道(都城市)
 弓削 哲郎(日向市)
 黒川 隆藏(西都市)
 岩下 百年(えびの市)
 荒武 公治(三股町)
 朝比奈紀行(高原町)
 諏訪 睦子(国富町)
 甲斐カズ子(西米良村)
 西 有一郎(木城町)
 木内 新一(川南町)
 小野 豊(都農町)
 津隈ミサオ(門川町)
 緒方 春光(諸塚村)
 那須 清重(椎葉村)
 安在 宗宣(高千穂町)
 木下 文生(日之影町)
 宮本 紀昭(五ヶ瀬町)
 大久保ツルエ(女性部)
 石川喜代香(女性部)
 福田 清子(女性部)

単 位 ク ラ ブ 紹 介

長野コスモスクラブ

都農町の長野地区にある、長野コスモスクラブは昭和38年に発足しました。現在の会員数は、36名(男性:10名、女性:26名)。週2回のグラウンドゴルフ、年2回の公民館清掃、体操教室、サロン活動等を実施しており、元氣な会員の多い地区です。

クラブの名前になっているコスモスは、毎年種まきをしており、秋になると綺麗に咲きます。コスモス畑の取り組みは、18年前に遡り、綺麗に咲くコスモスを見て欲しいとの思いから始まりました。しかし、コスモス畑だけでは足を止めずに素通りする人が多く、惹きつける何かを模索した結果、もう1つの見どころである案山子に行きつきました。

案山子制作は5年前から実施し、長野コスモスクラブ会員が協力して作成しており、昨年は40体を作り上げました。見ごろは9月末〜10月中旬頃です。表情や動きにこだわって作っているのです。見に来た人たちには是非そういったところも見て欲しいと思います。

都農町老人クラブ連合会 副会長 久米田正行



長野コスモス畑



コスモス畑入口



かかし村バス停



騎馬戦

宮崎県警察からのお知らせ

特殊詐欺被害防止

『自動通話録音機』貸出しのご案内

ご自宅の固定電話に、県警で貸出しを行っている「自動通話録音機」を設置すると、着信時に、「この電話は、詐欺被害防止のために録音されています」と自動音声流れます。

犯人は、自分の声や会話内容が残ることを恐れて電話を切るため、犯人の声を聞くことなく、詐欺電話から家族を守ることができます。

貸出期間は6ヶ月間です。ご希望の方は、お住まいの地域の警察署までお問い合わせください。

宮崎県警察本部 生活安全少年課 ☎ 0985-31-0110



宮崎県警察本部生活安全全部
特殊詐欺被害防止キャラクター
『たまされんG(じい)』



活動推進員の孫田(マゴタ)です。昨年3月までの4年間、県老連事務局長としてお世話になっておりましたが、縁あって、この4月から活動推進員として県老連に帰って参りました。改めてよろしくお願ひいたします。

さて、2期4年の任期の大半をコロナ禍に悩まされた松浦前会長に代わり、竹中新会長が6月理事会で選任されました。全国的に長期漸減傾向にある会員数やアフターコロナの時代における課題を抱える中ではあります。我々事務局職員で新会長を支えてまいりたいと決意を新たにしております。



この「県老連だより」は共同募金会の配分金で発行されています。

あ
と
が
き

県消費生活センターからのお知らせ

パソコンで警告が出たら「サポート詐欺」に注意!

【相談事例】

パソコンでインターネットのニュースを見ていたところ、突然、大音量の警告音が鳴り、「ウイルスに感染した可能性がある」と警告が出た。慌てて、表示先の番号に電話をかけたところ、遠隔操作ソフトをインストールするよう指示された。電話口の相手が遠隔操作でパソコンを確認し、「ウイルス除去が必要だ。ハッカーにも侵入されている」などと言い、インターネットバンキングのパスワード等を求められた。相手をすっかり信用していたので、全てに質問に答えた。数時間後、「作業が完了した」と連絡があり、念のために金融機関の残高を確認すると、不正に約200万円を第三者に送金されていた。1日の限度額を50万円に設定していたが、遠隔操作の際に限度額が外され、送金されたようだ。



【アドバイス】

- パソコン利用中に突然、警告画面や警告音が出て、慌てず、画面に表示されている連絡先には、絶対に連絡しないでください。
- どう対応すべきか自分で判断できない場合は、周りの人に相談しましょう。
- 不安に思った場合は、すぐに最寄りの消費生活センター等や、警察へ相談しましょう。

宮崎県消費生活センター相談専用電話

相談ダイヤル

宮崎 TEL 0985(25)0999 月～土 9:00～16:30
 都城 TEL 0986(24)0999 } 月～金 9:00～16:30
 延岡 TEL 0982(31)0999

※来所される場合は必ず事前にご相談ください

いきいき活動を
支える

老人クラブ会員向けに 傷害保険・賠償責任保険で安心補償

- ◆この保険の対象は、全国老人クラブ連合会に連なる都道府県・指定都市老連および市区町村老連に加入している単位老人クラブです。
- ◆全国老人クラブ連合会が契約者となり、各単位老人クラブで取りまとめて申し込み団体保険です。個人での加入手続きはできません。
- ◆新規加入をご希望、ご検討の際は、クラブで担当者を決めて全老連「保険係」まで資料をご請求ください。

【資料請求受付期間】【傷害保険】4月始期⇒1/4から2月末頃まで、10月始期⇒7/1から8月末頃まで
 【賠償責任保険】随時受付中

老人クラブ 傷害保険 自分がケガをした時の保険です。(病気は対象外)

- ①対象: 老人クラブ会員に限ります。1人1口加入で年齢制限はありません。
- ②保険始期月および保険期間: 年に2回の募集となります。

保険始期月	手続き期間(締切日厳守)	保険期間
2024年10月	2024年7月15日～9月15日まで	2024年10月1日午後4時から1年間
2025年4月	2025年1月15日～3月15日まで	2025年4月1日午後4時から1年間

- ③補償範囲・掛金タイプ: ◆24時間型…日常生活全般のケガを補償。
 自転車事故を含む個人賠償責任補償や地震・噴火・津波補償、熱中症危険補償が付いたタイプもあります。
- ◆活動型…老人クラブ活動中のケガを補償

老人クラブ賠償責任保険 他人の物を壊したり、ケガをさせた時^{*1}の保険。(自分のケガは対象になりません。)

*1 法律上の賠償責任が伴う老人クラブ活動中の対人・対物事故が対象です。往復路上は対象外。

- ①対象: 単位老人クラブ(全員加入が条件となります)
- ②保険期間: 毎年10月から1年間(中途加入可)
- ③掛金: 1人年額100円(最低引受保険料3,000円)
- ④補償: 支払限度額1億円



公益財団法人全国老人クラブ連合会 保険係

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル5階

受付時間 9:30から12:00まで(土、日、祝祭日、年末年始休)

加入申込書等、資料請求先 専用FAX 03-3597-8767 お問い合わせ先 03-3597-8770

ホームページ <http://www.senior-ltd.com/> メールアドレス hoken@senior-ltd.com

(取扱代理店) 有限会社 シニアサービス社 TEL.03-3597-8768

(引受幹事保険会社) 東京海上日動火災保険株式会社 医療・福祉法人部 TEL.03-3515-4143

※この広告は、以下の商品についてご紹介したものです。

【老人クラブ傷害保険】
 老人クラブ団体傷害保険特約帯傷害保険・総合生活保険(傷害補償)

【老人クラブ賠償責任保険】
 施設賠償責任保険・生産物賠償責任保険

ご加入にあたっては、必ず「パンフレット」「概要」「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は、ご契約者である団体の代表者にお渡ししてあります保険約款によりますが、ご不明な点は、代理店までお問い合わせください。 2024年2月作成 23TC-008004